



介護職員研修会 開催報告

「訪問介護職員世話人」さんのご協力をいただき研修内容の企画を行い、より多くの方に参加いただけるよう、同一の研修内容を 2 回に、また開催場所も白河市・泉崎村と分けての開催としました。

開催日・場所: 9 月 14 日(木) 白河市中央保健センター 参加者 21 名
10 月 19 日(木) 泉崎村保健福祉総合センター 参加者 29 名

【第一部】講義「排泄ケアの基礎知識(排尿障害のケア)」:講師 渡部医院 看護師 金澤幸子 先生

排泄ケアは生きていく上で欠かせない行為に対するケアであると同時に、技術的な面ばかりでなく、利用者の自尊心を強く傷つける可能性があり、また身近な家族にとっても、トイレで排泄できなくなったことの心理的ショックが生じる場合があり、難しいケアであることを理解する必要性について述べられました。続いて、「正常な排尿とは」、「失禁を起こす要因」、「過活動膀胱」、「高齢者排尿障害の特徴」等の講義がなされ、正しい紙オムツの選択について、具体的なお話をいただきました。

【第二部】実技研修「ベッド上での身体介護」:講師 福島県介護福祉士会 介護技術主任指導員 3 名



実技研修にあたり、「ボディメカニクス」の講義がなされた

(①対象に近づく、②対象を小さくまとめる、③支持基底面を広く取る、④重心を下げ、骨盤を安定させる、⑤テコの原理を応用する、⑥水平移動等)

実技研修は、参加者が 2 人 1 組となって、ボディメカニクスを用いて、実際に特殊ベッド、車椅子を使い、起居介助から端座位、立位、車椅子への移乗介助、またそれを応用した、身体介護技術の研修を行いました。参加者からは、「排尿のしくみが良く理解できた」、「適切な紙オムツの選択を行う必要性が理解できた」、「移乗介助の仕方ですべて腰に負担が全くかからず、利用者にも負担の少ない身体介護術を学べた」、「自立支援としての身体介護を学ぶことができた」等の意見が寄せられました。

今後の介護職員研修会、講演会において、参加者より、「ターミナルケアについて」、「障がい者のケア」等の、介護現場で活かせる研修会等を企画していきます。(文:円谷)

出前講座開催報告

新規開院クリニック紹介

【よしだ内科クリニック】

住所: 〒961-0041 白河市結城 113-1
電話: 0248-21-5711 FAX: 0248-21-5736
診療科目: 呼吸器科・循環器科・内科
診療時間: 月・火・水・金・土
午前 9:00～12:00
午後 14:30～18:00
休診日: 木曜日・日曜日・祝祭日
年末年始 12月30日～1月3日

土曜日も午後の
診療をしています



白河市年貢町出身。県立白河高校卒業。平成 7 年に獨協医科大学を卒業し獨協医科大学病院・旧第一内科(心臓・血管・肺内科)に入局しました。大学病院や栃木県内外の病院で研修・診療をさせて頂きました。大学病院では呼吸器および循環器疾患の診療に携わりました。平成 10 年には栃木県立がんセンターに勤務し、呼吸器科レジデント研修を受け、主に呼吸器疾患の画像診断、胸部異常陰影に対する気管支鏡・肺生検による確定診断、主に呼吸器悪性腫瘍に対する外科治療・化学療法などの治療、更に緩和ケアなどの経験を積みました。

今回約 30 年ぶりに白河に戻る事となり、平成 29 年 10 月 25 日、白河市結城の岡崎小児科内科医院を継承し、よしだ内科クリニックを開院しました。これまでの経験を活かし、地域の皆様が「健康増進や病気・治療について」気軽に相談できる「身近な家庭医」を目指して診療に励む所存です。



院長 吉田 武 先生

日 時: 平成 29 年 9 月 6 日(水) 13:30～15:00
場 所: 矢吹町 1 区自治会館
講 師: 公益財団法人会田病院 小山田武先生(作業療法士)
白石晃寿先生(理学療法士)
テーマ: 「腰膝痛の対策」 1 区サロン 参加者: 30 名

日 時: 平成 29 年 9 月 22 日(金) 13:30～15:00
場 所: 矢吹町 2 区自治会館
講 師: 公益財団法人会田病院 安藤千華先生(作業療法士)
テーマ: 「筋力低下対策」 参加者: 23 名(2 区東西合同サロン)
前半は、安藤先生から「筋力維持には短時間でも良いので毎日継続的に運動を行っていく事の必要性」、「運動の前後にはストレッチ体操で筋肉を柔らかくしておくことが怪我の予防になる」等の説明、筋力をつけるための食事内容のお話がありました。後半は先生が作成されたパンフレットに沿って、参加者全員で筋力維持のための「お昼のいきいき体操」、ストレッチ運動をメインとした「朝・夜のゆったりストレッチ」が行われました。
第二部として、矢吹町地域包括支援センター職員から介護保険制度の説明があり、当センターからは「在宅医療」などについての説明をしています。



日 時: 平成 29 年 9 月 26 日(火) 13:30～15:00
場 所: 矢吹町 弥栄集会所
講 師: きたむら整形外科 川田善幸先生(理学療法士)
テーマ: 『腰膝痛の対策』 弥栄サロン 参加者: 17 名

【医療・介護ネットワーク協議会】開催報告

日 時: 平成 29 年 10 月 20 日(金) 18:30～20:00
場 所: 白河医師会 白河准看護学院
国は在宅医療のみでなく、病院を含めた「地域完結型医療」体制整備を推進している。そのため円滑に病院退院から在宅医療へ移行できるよう、病診連携強化、訪問看護師、介護支援専門員等との医療と介護のネットワーク構築を図ることを目的として開催。
参加者: 在宅診療に携わる医師 8 名、訪問看護師 4 名、介護支援専門員 7 名、病院退院支援部門の看護師 2 名、医療ソーシャルワーカー 4 名 その他 2 名 計 27 名

【白河地域 多職種連携会議】開催報告

日 時: 平成 29 年 10 月 12 日(木) 15:30～17:30
場 所: マイタウンしらかわ
開催目的: 今後、限られた医療・介護資源の中で、いかに在宅医療の充実が図られるか、そのために各職種がいかに連携を図っていくべきか、これからの多職種連携の体制構築を図るため、各市町村担当者、白河医師会長、白河歯科医師会長をはじめ、薬剤師会、看護協会、理学療法士会等の各職能団体の県南役員の方々に参加いただき、協議を行う。